

平成24年12月20日

徳島県県土整備部
部長 海野 修 司 様

徳島県PTA連合会
会長 谷 明 彦

日ごろ、徳島県県土整備部の方々におかれましては、安全で快適な道路を建設し、維持・管理に日々努力されていることに感謝いたします。

交通事故も年々増加の一途をたどり、毎年、日本国内では年間1万人前後の尊い命が奪われています。

今年、京都府において登校中の児童と保護者が亡くなる痛ましい事故が報道されました。徳島県内においても、児童・生徒が登下校中に、交通事故により尊い命を失う等、子どもたちの安全面を危惧する保護者からの要望が徳島県PTA連合会に数多く届いております。

徳島県PTA連合会といたしましては、次代を担う子どもたちを交通事故から守りたいとPTA会員へ交通安全の周知を図っております。

しかしながら、子どもたちの通学路は整備されているとは言い難く、毎年、通学路の改善を申し出る学校があるのが現状と思います。

子どもは地域の宝です。未来ある子どもたちを交通事故から守り、安全な通学路を確保し、安心して、明るく楽しく過ごせる環境を整備いただきたく思います。

つきましては、各地区の通学路の整備をぜひとも早急に遂行していただき、別紙の要望が速やかに実現しますよう格段のご配慮をお願いいたします。

陳 情 書

徳 島 県 P T A 連 合 会

安全な通学路の確保を求める陳情

交通安全対策は、これまでも喫緊の課題です。

児童・生徒の通学において、全国各地で登校・下校時の事故が後を絶ちません。

通学路の危険な箇所対策については、不十分な地域が多くあります。地域の宝である子どもたちの命を守るために、子どもの視線に立った通学路の改善を要望します。

【陳情事項】

- 1 通学路における危険箇所の早急な改善
- 2 歩道の新設やガードレール、白線による歩車道分離等の早期実施
- 3 道路における自転車通学者の安全確保